

## 平成25年度 事業計画

宝塚市は、自然豊かな美しい景観、歌劇に代表される芸術・文化などさまざまな魅力にあふれる街である。

しかしながら、相次ぐ工業の撤退、宝塚ガーデンフィールズの閉園等により深刻な産業の空洞化に直面している。平成25年2月公表の「平成24年経済センサス」の速報によると、宝塚市内においては平成21年度に比して事業所数で214事業所、従業員数で4,025名がそれぞれ減少した。阪神間で比較すると、特に従業員数の減少が著しい。

これらを改善する為には地域特性を活かした産業の活性化を図り中小企業の経営基盤を確立し、雇用の創出につなげる事が課題である。

したがって、小規模事業者に対する経営改善普及事業を中心に商工会議所が果たす役割も今後ますます期待され、会員事業所に結束を呼びかけ強力で事業を推進していくことが重要である。

一方、昨年度は日本商工会議所より事業表彰を受け、事業の先進性並びに活性化の効果など当所の活動が高く評価され広く全国で紹介された。本年は今日までの取り組みを継承しつつ、さらなる飛躍・発展を期し、引き続き宝塚市とも連携しながら事業推進を図ることが重要な年度となる。

### 1. 「だいすき宝塚」の推進と地域特性を活かした商工業の振興対策

#### <重点事業> ワンコイン de スタンプラリー2013

～ 継続

会員や市民（消費者）からの本事業の継続や発展的な展開を希望する声に応え、昨年度の実施内容を検討し実施する。事業の根底に流れる、地元の再発見と地元消費を促進させること、ひいては「お買い物は宝塚で」運動をさらに強力で推進する。

#### <重点事業> 宝塚生活のススメ

～ 新規

宝塚市内で開催される集客イベントと連携し、宝塚というブランド力を活かした文化的で進歩的な生活スタイルを提案。飲食・物販などの小売業、建設・士業などのサービス業等、幅広い業種にわたる「生活」関連の事業所を広く紹介する場を設け、利便性の高さや市外事業所に劣らない実力をPRし、市内事業者と消費者（市民）とのつながりを創出することで、市内消費を喚起する。

## ＜重点事業＞ ツカコン ～宝塚まちコン～

～ 新規

30歳代の独身の男女を対象とし、バルの要素を取り入れた参加店舗巡りにより出逢いを創出。宝塚駅・宝塚南口駅周辺と逆瀬川駅・小林駅周辺で実施し、市外からの来宝も促し、魅力的な店舗の発掘、店舗のファンの獲得など、飲食店を中心とした地域の賑わいを創出する。

## ＜重点事業＞ 第4回 阪神間商工会議所大交流会／ツーリズムシンポジウム

～ 新規

平成22年度の尼崎を皮切りに、西宮、伊丹と毎年開催された阪神間4商工会議所連携事業は、平成25年度は宝塚で開催。「ツーリズム（観光）」をテーマに設定し、阪神地域の観光資源をネット化、ツーリズムの浸透と連携強化を図る。実験的にコミュニティエフエム4局による番組の共同制作、ネット化事業を展開し、地域内相互の情報交流を図ることで、観光産業としての地域資源の再認識、地域観光資源の関係者相互の連携強化につなげる。

### （1）中小企業の経営基盤の確立

経済社会構造の変革に備えた各種制度の活用促進と支援、異業種交流事業の推進、創業・起業支援、第二創業支援、後継者の育成支援を軸に、中小企業の経営合理化並びに設備近代化、生産性向上の促進について支援する。また、技術革新のための啓発活動や技術開発、新規事業の開拓、新分野への進出等を促進するための支援をするなど、各種制度融資を活用した経営相談の実施と小企業等経営改善資金融資の斡旋を強力に推進する。

経営技術基盤確立のための諸制度・諸施策を活用した経営支援を行う。

### （2）商業の振興対策

商店会等活性化実施計画の策定並びにソフト事業の実施、商業基盤施設の整備等具体的な進め方についての調査研究や支援活動の実施や、「ワンコイン de スタンプラリー」への積極的な参加を促し、「にぎわいの商店街づくり」の実現に向けて支援する。

### （3）工業の振興対策

産業展示会等取引活性化方策の調査・研究をするとともに、宝塚市と協議を進め、真に効果のある市内での立地促進策を講ずる。

#### (4) 観光事業対策と地場産業の振興

特産品開発事業の促進に主眼をおき、宝塚市と連携して「モノ・コト・バ」の普及・啓発を図り、地域資源活用事業への支援をする。

また、宝塚がめざす観光は何か、特に界限性の増進をめざし回遊性の高い観光を各関係機関とともに調査・研究を推進し観光産業を支援する。

#### (5) 雇用対策事業の推進

中小企業の雇用対策、福利厚生などの労務対策並びに人材の育成と開発に関する調査・研究並びに労働保険事務組合事業の推進及び中小企業の福利向上を支援する。

## 2. 会議所の運営ならびに会議所体制の確立

### <重点事業> 会員増強

商工会議所移行時3,060会員（特別会員含む）から減少を続け、現在は、ワンコインdeスタンプラリーの成果として若干増加しているものの、平成25年1月末現在1,282会員となっている。商工会議所会員数は、活動基盤の根幹であることから、商工会議所の現状を分析（会員ニーズの把握、入会動機につながる魅力アップの検討）を行い、有効な会員増強運動を展開する。

#### (1) 会議所体制の確立

- ①会員向け事業の充実と会員増強
- ②委員会・部会活動の充実と諸施策への反映
- ③青年部・女性会の組織強化と事業の育成・支援
- ④事務局体制の改善

#### (2) 積極的な意見・要望活動の強化

商工業の健全な発達を促す環境改善のため、国・県・市等関係機関に対する積極的な意見・要望活動を実施し、懇談会等を通じて実現をめざす。

#### (3) 広報・広聴活動の強化

所報の充実を図り、市民に顔が見える商工会議所づくりのため所報やホームページの充実に努めるとともに、施策普及パンフレット等各種刊行物の発行により広報の強化に取り組む。

#### (4) 関係機関との連携強化

日商・近商連・兵商連との連携強化はもとより、宝塚・尼崎・伊丹・西宮4市（行政）4商工会議所連絡会における施策情報の交換や共同事業の実施により連携を強化する。

#### (5) 調査・研究活動

##### ①各種調査・研究活動の強化

- ア．日本商工会議所L O B O調査（早期景気観測調査）の活用
- イ．会員ニーズの調査
- ウ．宝塚産業振興における調査研究
- エ．環境問題や廃棄物の処理に関する調査・研究

##### ②商工関係図書の充実と利用並びに各種統計資料の収集

#### (6) 業務受託等収益事業の調査・研究

#### (7) 特定商工業者関係

法定台帳の作成、管理と運用

#### (8) 商工会議所会館の管理・運営

会館の貸会議室の利用促進と会館施設の維持管理・運営強化

### 3. 小規模事業者に対する経営改善普及事業の推進

#### <重点事業> 地域ビジネス創出支援事業

～ 継続

「やさしい起業セミナー」と連携し、起業・創業を考えている方や漠然と何かしたいと考えている方などを対象としたプレセミナーを開催する。事業構築、マーケット戦略、広告・プレゼンテーショントレーニング、事業計画の策定など幅広い内容で、事例紹介なども交えながら実施する。

#### (1) 相談指導体制の充実

##### ①窓口相談の充実

- ア．経営指導員による小規模事業者の経営相談並びに支援  
（金融、税務、経営、労務、経理、記帳指導 等）
- イ．中小企業支援ネットひょうご関係各機関との連携  
（専門相談員の企業診断・経営指導の斡旋）

## ②巡回相談の充実

- ア. 経営指導員による担当地区の企業及び団体への経営支援の強化
- イ. 巡回記帳継続指導

### (2) 講演会、研修会、研究会の開催

### (3) 工場・商店・市場・商店会等の企業診断の実施

### (4) 小規模企業等経営改善資金融資制度（マル経）等各種融資制度の効果的な運用、並びに公的金融機関への斡旋

### (5) 兵庫県の各種中小商業活性化支援事業の促進と斡旋

### (6) 商工業に関する取引の照会・斡旋と販路拡張への支援

### (7) 小規模事業者支援促進法に基づく創業者、開業者に対する支援事業の促進

### (8) その他小規模企業経営改善普及事業に関する施策の調査・研究

## 4. 地域開発対策への対応と促進支援

### (1) 「宝塚市・池田泉州銀行・宝塚商工会議所産業振興連携協定」に基づく地元企業の支援

### (2) 新名神高速道路に係るS A・S Iの活用と経済効果の調査研究

### (3) 新まちづくり三法への対応と中心市街地活性化への支援

## 5. 国際交流事業と貿易振興対策

### (1) 国際交流事業への参加と斡旋

### (2) 貿易関係諸証明の発給

## 6. 技能向上対策

### (1) 各種検定試験の実施

珠算、簿記、日商P C、福祉住環境コーディネーター、カラーコーディネーター、ビジネス実務法務、環境社会検定（eco 検定）

### (2) 講習会の開催

### (3) 各種専門学校・専門識者・専門業者と連携した技能向上事業の推進

## 7. 市民との協働事業の取り組み

- (1) 市民との協働事業創出の研究
- (2) NPOとの連携強化
- (3) 企業活動と市民活動との協働促進と「トライやる・ウィーク」への協力
- (4) レジ袋削減への取り組み
- (5) 会員と市民とをつなぐ講習会・イベント等の開催

## 8. 各種共済事業の取り組み

- (1) 各種共済の普及と加入促進

生命共済特定退職金共済、県火災共済、県経営者共済、P L 保険、団体自動車保険、県ファミリーパック、中小企業退職金共済、全国経営者年金共済、休業補償プラン、業務災害プラン、自動車事故費用共済、個人情報漏えい賠償責任保険等への加入促進

- (2) 小規模企業共済制度、中小企業倒産防止共済制度の普及
- (3) その他共済制度の普及に対する調査・研究

## 9. 福利厚生並びに文化事業対策

- (1) 健康診断受診支援事業（人間ドック、PET-CTがん検診含む）の実施
- (2) 会員交流ゴルフコンペ、会員交流ボウリング大会の実施

## 10. 栄典並びに会員相互の親睦対策

- (1) 各種表彰制度に伴う被表彰者の推薦
- (2) 会員企業特別表彰の実施
- (3) 役員・議員表彰の実施
- (4) 商工優秀・優良従業員表彰の実施
- (5) 永年経営功労者表彰の実施
- (6) 会員企業周年表彰（30年、50年、100年）の実施
- (7) 宝塚市新年互礼会の開催